

国際協力委員会

<p>1, 2 月</p>	<p>平成 26 年度農林水産省食品産業グローバル展開インフラ整備委託事業報告会「食品産業のグローバル展開～アジア地域の食品規格等に関する調査とデータベース～」 日時：平成 27 年 2 月 19 日（木）午後 1 時～5 時 場所：都道府県会館 402 号室 参加者：90 名 プログラム：以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 食品産業グローバル展開インフラ整備委託事業：農林水産省 食料産業局輸出促進グループ長 山田英也 2. アジア地域の食品規格等に関する調査とデータベース：ILSI Japan 特別顧問 浜野弘昭 3. ASEAN における食品添加物規格データベースと食品規格基準ハーモナイゼーションに係わる ILSI の協力活動：Mr. Keng Ngee Teoh, Senior Manager, Scientific Programs, ILSI Southeast Asia Region 4. ASEAN 食品規格基準ハーモナイゼーションの進捗状況：Professor Dedi Fardiaz, Department of Food Science and Technology, Bogor Agricultural University 5. 食品産業のグローバル展開：日経 BP 社 特命編集委員 宮田 満
<p>3, 4 月</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 3 月 13 日（金）平成 26 年度農林水産省「食品産業グローバル展開インフラ整備委託事業のうち食品規格基準等調査」の報告書提出、18 日（水）に完了検査を終了し、同日ウェブサイト（http://www.shokuhin-kikaku.info）公開。 • 4 月 15 日（水）ウェブページの情報更新、PDF 版を ILSI Japan のホームページに掲載。 • 平成 27 年度第 1 回委員会を 5 月 14 日（木）15～17 時に開催予定。
<p>5, 6 月</p>	<p>2015 年第 1 回国際協力委員会 日時： 2015 年 5 月 14 日（木）15:00 – 16:50 場所： ILSI Japan 会議室、14 名出席</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 農水省プロジェクトについて <ol style="list-style-type: none"> a) H26 年度調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各支部から集めたデータを整理し、日本語訳 ・ データベース化し、Web 上で公開（3/18） ・ 4 月に改訂版を掲載--5 月時点で登録ユーザー数 320 名 ・ 国別に PDF 化して ILSI Japan の Website に掲載 ・ フォローアップ b) H27 年度 <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 月下旬～6 月上旬に公募の見込み 2) その他 <ol style="list-style-type: none"> a) コーデックス汚染物質部会（CCCF）報告 b) コーデックス食品添加物部会（CCFA）報告 c) BeSeTo 会議：11 月頃韓国で開催される予定 d) アジア栄養学会議：5/14-17 横浜 e) ifia Japan 2015 国際シンポジウム：5/20 東京ビックサイト

	<p>2015年第2回国際協力委員会 日時： 2015年6月25日(木) 15:00-16:50 場所： ILSI Japan 会議室、18名出席 農水省プロジェクトについてH27年度調査</p> <p>a) 契約状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5/27 公示、6/2 説明会、6/12 入札・提案書提出、6/15 企画提案会、6/17 開札 ・ 統合入札方式(技術点+価格点)で競合2社(野村総研、アイ・シー・ネット)を抑え ILSI が落札、6/26 に契約締結 <p>b) 調査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規調査対象国：UAE、ブラジル - ILSI 中東支部、ブラジル支部、およびコンサルタント会社に調査依頼する ・ 新規調査項目：菓子類(UAE、ブラジルは対象外)、米菓、レトルト食品、麺類(乾麺)、製造工程認証(適用の有無(任意 or 必須)) <p>c) 調査日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月中に各支部に調査票を送付、11月までに調査票を回収 ・ 12月～来年2月までに、調査票の日本語訳、集計、整理(大部のものは原本のみまたはリンクを張る)、3/14 報告書提出 <p>d) 会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査会議(海外) <ul style="list-style-type: none"> - 8月マニラ(8/3 16:00-18:00) - 8/4-5 ILSI 東南アジア地域支部主催の栄養表示セミナー開催の前日に設定し、調査依頼内容について説明・確認を行う。 - 東南アジアの他、日本、インド、中国、台湾支部が参加(韓国は不参加か) - 国際協力委員会メンバーから2-3名参加(旅費+1泊分をプロジェクトで負担) - 11月済州島(BeSeTo開催時)、1月フロリダ(本部総会開催時) ・ ワークショップ：12月ハノイ(orカンボジア)、2月東京 <p>e) データベース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行データベース見直し、国別(現行)ではなく、食品分類別も追加、ロシアの調査結果(アイ・シー・ネット社)も統合する ・ 英語版データベースも11月までに整備する <p>*次回は、7/22(水) 15:00-16:00(事務局会議室)</p>
7, 8月	<p>第3回国際協力委員会 2015年7月22日(木) 15:00-16:00(ILSI Japan 会議室)、出席者17名</p> <p>第4回国際協力委員会 2015年8月25日(火) 15:00-16:20(ILSI Japan 会議室)、出席者16名</p> <p>1. 農水省プロジェクトH27年度調査の進捗状況(2015/06/26農水省と契約)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より、山口、浜野がILSI中東支部(7/9)、ブラジル支部(7/13)を訪問、調査を依頼。 ・ UAE <ul style="list-style-type: none"> - ILSI 中東支部：年内に正式発足の見込み(会長予定者がヨルダン人で、発足にはヨルダン政府の承認が必要) - UAE 大学、コカコーラ、ネスレ、モンデリーズから打合せに出席。 - ほぼCODEXに準拠しており、調査は可能。10月までのドラフト作成を要請。 - 調査できない部分については、コンサルタントに調査を依頼予定。 - UAEの食品法規取得については、申請者ベースでの使用を許可するもの。従って、調査データの情報公開については、ハードルがある。農水省からの要請があればそのハードルは低くなると考えられる。 ・ ブラジル <ul style="list-style-type: none"> - ILSI ブラジル支部(サンパウロ)で打ち合せ。 - ブラジル支部は極めてサイエンティフィックな活動を実施している集団であり、食品規格等の調査は難しい。但し、個別食品の調査に関しては、コンサルタントベースで

	<p>の対応が可能であり、依頼した。</p> <p>2. 調査会議 (8/3 16:00-18:00、マニラ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東南アジア地域支部の他、日本、中国、韓国、台湾支部が参加 (インドは不参加) ・ 調査依頼内容について説明・確認を行い、合意 (インド支部も別途合意)。 <p>3. 国際会議 / 報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際会議：12月前半にベトナム (ハノイ)、報告会：平成 28 年 2 月東京を予定。 <p>4. 第 7 回 BeSeTo 会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/10-11 濟州島 (韓国)。11 日午後には ILSI Korea20 周年記念シンポジウム。 ・ 例年、食品安全、リスク評価、規制問題、支部間協力に関する議題について議論。 ・ 議題候補として、日本での新食品表示法の施行 (食品表示基準、機能性表示食品を含む)、第 7 回栄養とエイジングの報告、平成 27 年度農水省プロジェクトの進捗状況に加えて、HACCP 義務化の動き、異物混入事案への対応例、放射能対策、トランス脂肪酸、などが挙げられた。次回会議で決定する。 <p>* 次回は、9/24 (木) 15:00-17:00 (事務局会議室)。</p>
9, 10 月	<p>第 5 回国際協力委員会：</p> <p>2015 年 9 月 24 日 (木) 15:00 – 16:20、出席者 15 名</p> <p>第 6 回国際協力委員会：</p> <p>2015 年 10 月 29 日 (木) 15:00 – 16:20、出席者 13 名</p> <p>1) 農水省 H27 年度事業調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査依頼：ブラジル (コンサルタント) から調査資料 (英語) が到着、編集作業は BeSeTo 会議以降に開始 <p>2) 国際会議打合せ：</p> <p>10 月 6–8 日に山口、浜野がベトナム (ハノイ) (VFA 及び NIN) を訪問、国際会議を 12 月 15 日 (火) ハノイで開催</p> <p>3) 第 7 回 BeSeTo 会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 濟州島 (韓国) で開催。 ・ 11/10-11 本会議。11 日午後～12 日は ILSI Korea20 周年記念シンポジウム。 ・ 日中韓の他、東南アジア地域支部、台湾支部が参加 (インドはおそらく不参加)。 ・ 議題： <ol style="list-style-type: none"> 1. 食品安全：日本からのプレゼンは無し 2. リスク評価：日本における食品中の砒素の管理 (高橋) 3. 規制問題：機能性表示食品制度等 (浜野氏)、日本における食品添加物の認可状況 (小野)、日本における HACCP 導入支援 (土屋) 4. 支部間協力：農水省プロジェクトについて (浜野)、「栄養とエイジング」国際会議報告 (山口) ・ 「イルシー」誌の報告記事は滑川が執筆。 ・ 来年は中国で開催する予定。 <p>4) 次回会議は 12/3 (木) 15:00-17:00 (事務局会議室)。</p>
11, 12 月	<p>第 7 回 BeSeTo 会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/10-11 濟州島 (韓国) ☆ 食品安全：韓国、中国、台湾から発表、日本からのプレゼンは無し ☆ リスク評価：中国から RTE 食品中のリステリアについて、日本における砒素の管理 (ネスレ高橋氏)、韓国から食品中の砒素について発表 ☆ 規制問題：機能性表示食品制度等 (浜野氏)、添加物の認可状況 (味の素小野氏)、HACCP (ヤクルト土屋氏)。他に中国、韓国、台湾から発表

☆ 支部間協力：農水省プロジェクトについて（浜野氏）、「栄養とエイジング」国際会議報告（山口氏）

- ・ 「イルシー」誌の報告記事は長瀬産業滑川氏が執筆
- ・ 来年は中国（おそらく北京）で9月頃開催される予定

12月3日（木）15:00 – 16:20 第7回委員会会議

- ・ ILSI Japan 会議室 参加者 16 名
- ・ 農水省プロジェクト H27 年度調査について
 - ・ ブラジル、中国、インド：調査資料（英語）が到着
 - ・ 台湾、香港：近日到着予定
 - ・ 韓国、UAE、東南アジア：年内に到着予定
 - ・ 順次、和訳（外注）を行い、編集作業は年明けに開始

ワークショップ（Food safety and standards）：

- ・ 12月15日（火）09：00-17：00（Hilton Hanoi Opera）
高橋氏（ネスレ）が砒素、浜野氏が機能性表示、五十嵐氏（食品分析センター）が栄養機能食品成分の分析について発表

次回は、1/19（火）15:00-17:00（事務局会議室）